

COMMUNITY

コミュニティ情報誌

くぼた

2025/10月号 No.234 窪田コミュニティセンター



8月5日・12日・19日(火)、スマートフォン教室を開催しました。今回もドコモショップ出雲店の皆さんが講師として来てくださり、3回のカリキュラムを学びました。2回目開催日の8月12日(火)は、出雲商工振興課さんによる『いずも縁結びPAYサポート会』も同時開催となり、いずも縁結びPAYのメリットや活用方法などを教えていただきました。LINEの活用や毎年進化しているSNSの活用の仕方、アプリの取得方法やグーグルマップの使い方、また、近年話題の特殊詐欺やセキュリティに関しても触れていただき、様々な内容を学ぶことができました。

窪田
コミュニティセンター



Tel 85-2585
FAX 85-2598

● スマートフォン教室／
島根医科大学看護学生・地域実習

● 子ども服と絵本の無料配布会／
専門部研修 ほか

Kubota Community Center

10月

【佐田図書館休館日】
毎週火曜日と31日(金)

- 2(木) 佐田中学校 体育祭
- 3(金) 窪田保育所 運動会
ごっこまつり
実行委員会・出店者説明会
- 4(土) わがまち再発見
- 10(金) 運営委員会役員会
- 15(水) 窪田地区振興協議会連合会
運営委員会
- 22(水) ごっこまつり幹事会
- 23(木) 文書配布日

ペットボトル回収事業 廃止についてのお知らせ

平成20年より、ゴミの分別回収(意識高揚)を目的として窪田コミセン敷地内に回収ボックスを設けてきましたが、その目的が達成されたことなどに伴い、この回収事業を令和7年12月31日をもって廃止させていただくこととなりました。なお、空き缶回収はこれまで通り行いますので、引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

窪田コミュニティセンター

佐田地区更生保護女性会《10月の標語》

「困ったな」 たよる勇氣も 大事だよ

編集・発行

窪田コミュニティセンター
〒693-0511

出雲市佐田町八幡原492-6

☎ (0853)85-2585

FAX(0853)85-2598

お気軽にご連絡ください。

窪田の人口と世帯数

() は先月との差 【令和7年8月末】

人口(人)	窪田地区	佐田町全体
男性	566 (-6)	1,315 (-5)
女性	605 (+1)	1,359 (±0)
合計	1,171 (-5)	2,674 (-5)
世帯数(戸)	504 (+2)	1,101 (+4)

～あとがき～

先日、我が家の花壇の手入れと庭木の枝も少し剪定してスッキリ! 作業中、虫の音や草花も秋へと少しずつ変化しているなあ...と季節の移ろいを感じてワクワク♡ 秋の花壇には何を植えようかな? そう言えば、この前 農家の友たちからもらった大根のタネがある^^ 冬野菜は初挑戦だけど、畑にはタネを蒔いてみよう♪

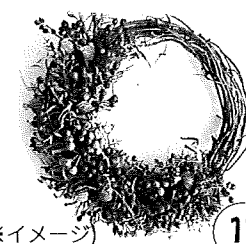
ai

メールアドレス: kubota-cc@local.city.izumo.shimane.jp

HP: 窪田コミュニティセンター

お知らせコーナー

文化教養部
つどい・学びの場活性化事業



フラワー
リース
作り♪

11月17日(月)

(※イメージ)
窪田の自然を取り入れたオリジナルリース♪
はじめての方も大歓迎! 秋の実りを感じながら一緒に作りましょう^^

★詳しくは、今月配布の
ピンク色のチラシをご覧ください★

旧窪田小学校 校庭除草作業



8月31日に窪田地区振興協議会連合会会長、佐田ライオンズクラブの皆さま、周辺住民や地元 有志の方々の参加をいただき、旧窪田小学校校庭の除草作業を実施しました。また、窪田保育所保護者の方々にも別日にお世話になりました。ご協力いただいた皆さま、たいへんありがとうございました。

「あいさつ運動」実施にご協力を

10/1(水)・14(火)

佐田地区
青少年育成協議会

窪田・須佐コミュニティセンター 合同事業

親子クッキング教室



9月21日(日) 今年度3回目となる、親子クッキング教室を開催しました。今回は『お彼岸行事食』としてのおはぎや鮭やエリンギなどを使った秋の味覚レシピでした♪あんこ、きな粉、ごま&青のりの3種類の味で作ったおはぎ。「おばあちゃんのおはぎを思い出した」「初めてだったけど楽しく作れた」「家でも作ってみたい」などの感想がありました。次回12月は、クリスマスメニューでの開催予定です☆



子ども服と絵本の無料配布会

窪田コミュニティセンター まちづくり部



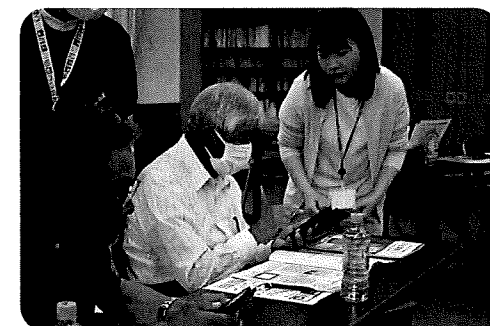
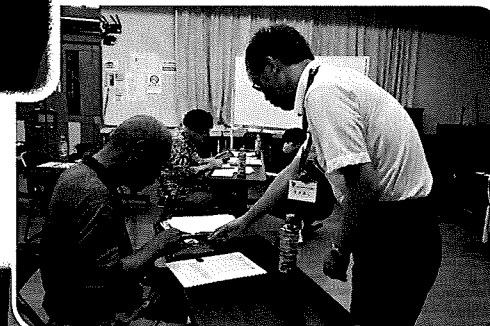
9月14日(日) さだの小さなマーケット「cotaba」(コタバ)との同時開催により、『子ども服と絵本の無料配布会』をしました。ご来場いただいた方からは、「子ども服はすぐ使えなくなるので助かる」「絵本も服も無料でいただけて本当に嬉しい」「今後も続けてほしい」など、たくさんの感想をいただきました。当日は天候も回復し、親子や家族でのご来場も多くあり、大盛況でした!ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。次回は、3月に開催予定です。

窪田コミュニティセンター 文化教養部事業

スマホ教室



「アプリ」の学びの中で、「日本地図パズル」の無料アプリを入れて、みんなで日本地図を完成させるゲームを楽しみました♪



ご参加された皆さまからは、「とても良い教室だった」「3回の教室、各回とても勉強になった」「今後、増々スマホを利用する機会が多くなると思うので、来年以降も続けてほしい」「機会があればまた参加したい」などの感想が寄せられました。日々の暮らしに役立てながら、そして、より楽しみながらスマホを活用していけると良いですね。

「特色ある学校づくり」 ～地域とともにある学校～

佐田自治協会では、これまで「さだ未来ビジョン」の目標の一つとなっている、佐田地域の『特色ある学校づくり』を推進していくため、出雲市教育委員会と本市では初めての制度となる「義務教育学校」や「小規模特認校」の導入に向けた協議が行われてきています。こうした中、関係する保護者の皆さまを対象とした説明会が、8月25日、8月26日、9月8日に開催されました。

この説明会では、市教育委員会より、これまでの佐田地域における学校再編の経過、義務教育学校の概要(制度内容、メリット、課題、すでに本制度を導入している学校の状況)などについて説明されました。これから佐田らしい『特色ある学校づくり』の実現に向け、新たな委員会も組織され、より具体的な検討が行われていきます。



サントリー大山工場での様子
～製造工程見学～



9月6日(土) 窪田コミセン運営委員、専門部員が合同で視察研修へ行きました。今年は、「サントリー天然水 奥大山ブナの森工場」を訪れ、製造工程や雪室を視察し、豊かな自然に育まれ、安心・安全な製品づくりについてご説明いただきました。

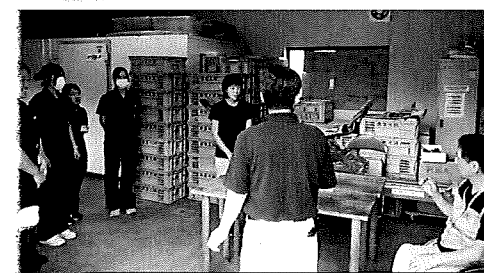
また、日本最大級のフラワーパーク「とっとり花回廊」では、整備の行き届いた素晴らしい庭園を観覧できました。暑い時期の研修となりましたが、天候にも恵まれ、たいへん有意義な研修となりました。

窪田コミュニティセンター 専門部研修
～大山サントリー工場、とっとり花回廊～

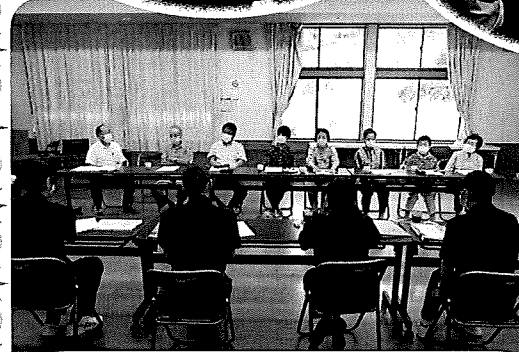
島根大学医学部看護学科 早期地域看護学実習を実施



「さわやか会」の皆さんと一緒に♪



「橋波アグリサンシャイン」さん訪問



八幡原「はあとふるサロン」さんのお話



「やまゆり苑」さん 訪問のようす

8月25日から8月28日までの4日間、島根大学医学部看護学科の学生5名が地域看護学実習に訪れました。この実習は、窪田コミュニティセンターの活動状況や窪田地区で行われている各種団体の皆さまとの交流を通して、地域住民のライフスタイルや価値観を把握し、看護の果たす役割について考えを深めることを目的とされています。実習生は、実際に健康教室「さわやか会」、NPO法人スサノオの風「介護予防教室」の活動に参加したり、また、特別養護老人ホーム「やまゆり苑」や八幡原地区「はあとふるサロン」などの視察を行いました。実習生からは、「会話などを楽しみながら参加することが心身の健康に繋がっていると分かった」「日常の中でも看護の場でもコミュニケーションは大事だと感じた」「人との繋がりが強固であるのがこの地域の魅力だと感じた」などの感想がありました。たくさんの皆さまにご協力いただき、窪田地域の魅力が伝わる充実した実習となりました。